

令和 5 年度(2023 年度) 年間授業計画表

学年	2	コース	特進S	選択形態	必須	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、様々な情報を論理的に分析し、それについて発表議論することができる。また、国際社会および多様性について理解を深める。								
使用教科書	My Way English Communication Ⅱ (三省堂)		副教材					予定時間数	140
単元と内容									
1学期	Lesson 1 Dances Around the World		比較文化 / 主張する						
	Lesson 2 Katsura Sunshine – Making the World Laugh		日本文化 / 話題を発展させる						
	Lesson 3 Living with Nature – Takita Asuka's Journey		共生・平和 / 理由を述べる						
	Lesson 4 Sesame Street		多様性・異文化 / 説明する						
2学期	Lesson 5 From Landmines to Herbs		平和・異文化 / 提案する						
	Lesson 6 Murals – The Power of Public Art		芸術 / 描写する						
	Lesson 7 "Englishes" in the World		言語・比較文化 / 助言する						
	Lesson 8 Deepika Kurup – The Science Behind Clean Water		科学・環境 / 仮定する						
3学期	Lesson 9 The World's Poorest President		人物・生き方 / 共感する						
	Lesson 10 Living in an E-Society – The Pros and Cons		デジタル / 賛否を論じる						
評価									
評価の観点		評価の趣旨					評価対象		
							1学期末	2学期末	学年末
①	知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。					○	○	○
②	思考力・判断力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。					○	○	○
③	主体的に学びに向かう態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。					○	○	○
評価方法例	①		②			③			
	定期考査	80%	定期考査	40%	口頭試問	50%			
	レポート	10%	口頭試問	30%	各種発表・まとめ		50%		
	相互評価	5%	各種発表・まとめ		30%				
	各種提出	5%							

令和 5年度(2023 年度) 年間授業計画表

学年	2	コース	特進S	選択形態	必須	科目	論理・表現Ⅱ	単位	3	
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。									
使用教科書	Be Clear II (いいずな書店)		副教材			予定時間数		105		
単元と内容										
1学期	Lesson 1	時制 / 情報をたずねる								
	Lesson 2	名詞句・名詞節 / 相手を誘う								
	Lesson 3	助動詞 / 交渉する・手順を説明する								
	Lesson 4	形容詞 / 例を挙げる								
	Lesson 5	形容詞句 / 相手の意見を聞く								
	Lesson 6	形容詞節 / 提案する								
2学期	Lesson 7	副詞 / 同意する・しないを表す								
	Lesson 8	副詞句 / 確認する								
	Lesson 9	副詞節 / あいづち								
	Lesson 10	比較 / グラフや図に注目させる								
	Lesson 11	仮定法 / 理由をたずねる								
	Lesson 12	接続詞 / 感謝を伝える								
	Lesson 13	「ある」「いる」「かかる」 / 共感する								
3学期	Lesson 14	使役動詞・知覚動詞 / 反論する前にクッションを置く								
	Lesson 15	無生物主語 / 話を切り出す								
評価										
評価の観点		評価の趣旨				評価対象				
						1学期末	2学期末	学年末		
①	知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。				○	○	○		
②	思考力・判断力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。				○	○	○		
③	主体的に学びに向かう態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。				○	○	○		
評価方法例	①		②		③					
	定期考査	80%	定期考査	40%	口頭試問		50%			
	レポート	10%	口頭試問		30%	各種発表・まとめ				50%
	相互評価	5%	各種発表・まとめ		30%					
	各種提出	5%								